

朝日生命からの耳より情報!

あさ★みみ
PLUS

／ 改めて知ると奥が深い ／

似ている
ことばの世界

今回のテーマ

アサガオ ヒルガオ



観賞用に栽培されるのが
「アサガオ」



雑草扱いで露地に咲くのが
「ヒルガオ」

解説

朝に咲いて昼前にしぼむのが「アサガオ」で、昼を過ぎてでもまだ咲いているのが「ヒルガオ」です。こういった違いは、その名前からもよく知られていますが、わかりやすい見た目の差は花の色でしょう。アサガオは青や紫、赤など色とりどりののに対して、ヒルガオの花はピンクです。また、アサガオは観賞用に栽培されるのに対して、ヒルガオはほぼ雑草扱

いで露地などに咲くという違いもあります。これはヒルガオが地下茎で増えるため、生い茂ると駆除が難しいという事情にもよるようです。ちなみに、地下で茎がつながるヒルガオの花言葉は「絆」です。



出典：『似ていることば』おかべたかし／文、やまだたかし／写真(東京書籍)

